



## 2023年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2022年8月5日

上場会社名 矢作建設工業株式会社 上場取引所 東 名  
 コード番号 1870 URL <https://www.yahagi.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 高柳 充広  
 問合せ先責任者 (役職名) コーポレート本部 経理部長 (氏名) 佐口 芳樹 TEL 052-935-2348  
 四半期報告書提出予定日 2022年8月8日 配当支払開始予定日 -  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有 補足資料を決算短信に添付しております。  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2023年3月期第1四半期の連結業績（2022年4月1日～2022年6月30日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第1四半期	18,195	△22.7	644	△23.2	680	△22.9	497	△20.2
2022年3月期第1四半期	23,525	2.1	840	△58.6	881	△57.9	623	△57.1

(注) 包括利益 2023年3月期第1四半期 527百万円 (△16.4%) 2022年3月期第1四半期 630百万円 (△65.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第1四半期	11.58	—
2022年3月期第1四半期	14.37	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第1四半期	109,231	57,147	52.3
2022年3月期	116,423	57,532	49.4

(参考) 自己資本 2023年3月期第1四半期 57,147百万円 2022年3月期 57,532百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	17.00	—	21.00	38.00
2023年3月期	—	—	—	—	—
2023年3月期(予想)	—	19.00	—	19.00	38.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2023年3月期の連結業績予想（2022年4月1日～2023年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	41,500	△11.4	1,800	△17.6	1,800	△18.6	1,200	△23.9	27.91
通期	107,000	14.9	6,000	△2.7	6,000	△2.8	4,150	△14.3	96.52

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年3月期1Q	44,607,457株	2022年3月期	44,607,457株
② 期末自己株式数	2023年3月期1Q	1,612,091株	2022年3月期	1,612,091株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年3月期1Q	42,995,366株	2022年3月期1Q	43,402,593株

（注）2023年3月期1Q及び2022年3月期の期末自己株式数及び期中平均株式数の算定上控除する自己株式数には、取締役に対する業績連動型株式報酬制度で設定した信託が保有する当社株式が含まれております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想については、発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、最終の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(セグメント情報) .....	7
3. 補足情報 .....	8
受注及び販売の状況（連結） .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### （1）経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の対策と経済活動の正常化が進んだことにより持ち直しの動きが見られました。しかしながら、資源価格や原材料価格の急激な高騰に加え、顕在化した地政学リスクの懸念や急速な円安の進行など、依然として景気の先行きは不透明な状況が続きました。

建設業界におきましては、公共投資は底堅く推移し、民間住宅投資や民間設備投資に持ち直しの動きが続く一方で、建設資材の価格高騰や納期遅延等による影響が深刻化し、予断を許さない状況にあり、依然として厳しい経営環境が続きました。

このような状況のもと、当第1四半期連結累計期間の経営成績は、売上高が18,195百万円（前年同四半期比22.7%減）、営業利益が644百万円（前年同四半期比23.2%減）、経常利益が680百万円（前年同四半期比22.9%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益が497百万円（前年同四半期比20.2%減）となりました。

売上高の区分につきましては、完成工事高が14,375百万円（前年同四半期比33.3%減）、内訳は建築工事が8,080百万円（前年同四半期比46.7%減）、土木工事が6,295百万円（前年同四半期比1.9%減）となりました。また、不動産の売買・賃貸事業、建設用資材販売事業、ゴルフ場経営事業等を内訳とする不動産事業等売上高が3,819百万円（前年同四半期比94.9%増）となりました。

### （2）財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産の残高は、売上債権の減少等により、前連結会計年度末に比べ7,192百万円減少の109,231百万円となりました。

負債の残高は、短期借入金の減少等により、前連結会計年度末に比べ6,807百万円減少の52,083百万円となりました。

純資産の残高は、配当金の支払いによる利益剰余金の減少等により、前連結会計年度末に比べ384百万円減少の57,147百万円となりました。

### （3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2022年5月10日に公表いたしました2023年3月期の連結業績予想につきましては、変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

### （1）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金預金	22,011	23,411
受取手形・完成工事未収入金等	32,351	21,081
電子記録債権	457	413
未成工事支出金	2,534	5,101
販売用不動産	19,884	20,100
商品及び製品	25	23
材料貯蔵品	452	494
その他	2,804	2,771
貸倒引当金	△86	△83
流動資産合計	80,435	73,313
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物	14,661	14,765
機械、運搬具及び工具器具備品	3,345	3,344
土地	19,091	19,091
リース資産	103	109
建設仮勘定	55	49
減価償却累計額	△9,985	△10,136
有形固定資産合計	27,272	27,224
無形固定資産	390	393
投資その他の資産		
投資有価証券	5,298	5,342
退職給付に係る資産	244	245
繰延税金資産	1,844	1,779
その他	987	982
貸倒引当金	△49	△49
投資その他の資産合計	8,326	8,300
固定資産合計	35,988	35,918
資産合計	116,423	109,231

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	6,758	6,770
電子記録債務	3,635	3,736
短期借入金	25,400	18,100
未払法人税等	1,072	117
未成工事受入金	4,780	4,850
完成工事補償引当金	441	445
工事損失引当金	0	0
役員賞与引当金	70	22
その他	2,988	4,149
流動負債合計	45,148	38,193
固定負債		
長期借入金	5,000	5,300
再評価に係る繰延税金負債	221	221
退職給付に係る負債	4,864	4,865
資産除去債務	353	354
株式報酬引当金	49	61
その他	3,252	3,086
固定負債合計	13,743	13,890
負債合計	58,891	52,083
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,808	6,808
資本剰余金	7,244	7,244
利益剰余金	49,124	48,710
自己株式	△897	△897
株主資本合計	62,279	61,866
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,224	1,252
土地再評価差額金	△5,882	△5,882
退職給付に係る調整累計額	△90	△88
その他の包括利益累計額合計	△4,747	△4,718
純資産合計	57,532	57,147
負債純資産合計	116,423	109,231

（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
（四半期連結損益計算書）  
（第1四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第1四半期連結累計期間 （自 2021年4月1日 至 2021年6月30日）	当第1四半期連結累計期間 （自 2022年4月1日 至 2022年6月30日）
売上高		
完成工事高	21,566	14,375
不動産事業等売上高	1,959	3,819
売上高合計	23,525	18,195
売上原価		
完成工事原価	19,493	12,829
不動産事業等売上原価	1,310	2,540
売上原価合計	20,803	15,370
売上総利益		
完成工事総利益	2,072	1,546
不動産事業等総利益	648	1,278
売上総利益合計	2,721	2,824
販売費及び一般管理費	1,881	2,180
営業利益	840	644
営業外収益		
受取利息	2	0
受取配当金	71	56
その他	12	9
営業外収益合計	87	66
営業外費用		
支払利息	38	21
その他	6	9
営業外費用合計	45	30
経常利益	881	680
特別損失		
固定資産除却損	—	16
投資有価証券評価損	30	—
特別損失合計	30	16
税金等調整前四半期純利益	851	664
法人税、住民税及び事業税	174	124
法人税等調整額	53	41
法人税等合計	227	166
四半期純利益	623	497
非支配株主に帰属する四半期純利益	0	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	623	497

（四半期連結包括利益計算書）  
（第1四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第1四半期連結累計期間 （自 2021年4月1日 至 2021年6月30日）	当第1四半期連結累計期間 （自 2022年4月1日 至 2022年6月30日）
四半期純利益	623	497
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△0	27
退職給付に係る調整額	7	1
その他の包括利益合計	6	29
四半期包括利益	630	527
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	630	527
非支配株主に係る四半期包括利益	0	—



（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報）

I 前第1四半期連結累計期間（自2021年4月1日 至2021年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	建築 セグメント	土木 セグメント	不動産 セグメント	計	調整額 (注) 1	四半期連結損益計算書 計上額 (注) 2
売上高						
外部顧客への売上高	15,150	6,597	1,777	23,525	—	23,525
セグメント間の内部 売上高又は振替高	986	25	78	1,090	△1,090	—
計	16,136	6,623	1,855	24,615	△1,090	23,525
セグメント利益	912	644	236	1,793	△953	840

（注）1. セグメント利益の調整額△953百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△844百万円及びセグメント間取引消去△109百万円を含んでおります。

全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間（自2022年4月1日 至2022年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	建築 セグメント	土木 セグメント	不動産 セグメント	計	調整額 (注) 1	四半期連結損益計算書 計上額 (注) 2
売上高						
外部顧客への売上高	8,081	6,491	3,621	18,195	—	18,195
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,079	78	65	1,223	△1,223	—
計	9,161	6,570	3,687	19,419	△1,223	18,195
セグメント利益	441	562	812	1,816	△1,171	644

（注）1. セグメント利益の調整額△1,171百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,066百万円及びセグメント間取引消去△104百万円を含んでおります。

全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

### 3. 補足情報

#### 受注及び販売の状況(連結)

##### (1) 受注高

(単位:百万円)

区分		前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	比較増減		
				金額	率(%)	
工事	建築	官庁	—	—	—	—
		民間	2,039	8,899	6,859	336.2
		計	2,039	8,899	6,859	336.2
	土木	官庁	2,070	1,690	△379	△18.3
		民間	5,382	3,189	△2,192	△40.7
		計	7,452	4,880	△2,571	△34.5
		官庁	2,070	1,690	△379	△18.3
		民間	7,422	12,088	4,666	62.9
		合計	9,492	13,779	4,287	45.2

##### (2) 売上高

(単位:百万円)

区分		前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	比較増減		
				金額	率(%)	
工事	建築	官庁	—	—	—	—
		民間	15,147	8,080	△7,066	△46.7
		計	15,147	8,080	△7,066	△46.7
	土木	官庁	2,431	1,893	△537	△22.1
		民間	3,987	4,401	413	10.4
		計	6,419	6,295	△123	△1.9
		官庁	2,431	1,893	△537	△22.1
		民間	19,135	12,482	△6,652	△34.8
	小計	21,566	14,375	△7,190	△33.3	
	不動産事業等	1,959	3,819	1,859	94.9	
合計	23,525	18,195	△5,330	△22.7		

##### (3) 次期繰越高

(単位:百万円)

区分		前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	比較増減		
				金額	率(%)	
工事	建築	官庁	—	—	—	—
		民間	39,362	62,883	23,520	59.8
		計	39,362	62,883	23,520	59.8
	土木	官庁	8,957	8,474	△482	△5.4
		民間	16,863	18,373	1,509	9.0
		計	25,821	26,848	1,027	4.0
		官庁	8,957	8,474	△482	△5.4
		民間	56,226	81,256	25,030	44.5
		合計	65,183	89,731	24,547	37.7